

## 第2回おやじサミット作戦会議

日 時：2013年3月9日（土）19：00～21：00

場 所：青年文化センター 会議室1

参加者：善波、福地、小幡、原田（寺岡）

高橋（中新田幼稚園）

高橋、早坂、蓮沼、（南中山）

千葉（稲井）

高梨（向山）

坂口（上杉） 元木（宮城県）

千（韓国）

村上（父子家庭の会） 石垣（世話人）



### 議 事：

#### （-1）自己紹介

#### （0）第1回打ち合わせ（1/26）の概要説明

→前会議録参照（HPより）

#### （1）大会の体制図（説明-石垣）

- ・実行委員会設置要綱

→一部字句を修正することで承認（会長→委員長）

- ・世話人クルー

→イベント、テーマごとに設定。初めて参加する毎に役割  
決めをしていく。

→HPの組織図参照

- ・会計：元木さん、川口さん
- ・監事：蓮沼さん、野澤校長（寺岡小・要打診）
- ・顧問：村井宮城県知事（要打診）、仙台市長（要打診）
- ・県内各市町村長にもお願いするか？
- ・イクメン9知事にもダメモトでお願いしてみる？

→河北新報 2013年3月6日16版

『「イクメン」10知事同盟結成へー宮城県知事もメンバー』を参照

#### （2）サミット会場

- ・12日・プレイベント：石巻復興マルシェ（全日）

- ・13日・サミット本番：青年文化センターほか

交流ホール

・・・・・・・・・・9：30～13：00

会議室 3 (20名) . . . . . 9 : 0 0 ~ 1 8 : 0 0  
 研修室 1 (36名) ・ 2 (63名) ・ 3 (27名) . . . . . 9 : 0 0 ~ 1 8 : 0 0  
 このほか、旭丘小学校校庭は確保  
 旭ヶ丘市民センター会議室を2部屋確保したい

### (3) サミット当日の実施事項、タイムスケジュール

- ・基本スタンス：これまでのサミットとは毛色の異なるものを
  - －PTA色が強く、活動事例紹介が中心だった「定番」からの脱却
  - －事例報告に終わらない。行動につながるように。
  - －来てくれた人たちも楽しめる内容に
  - －我々が普段やっていることをそのまま見せる（自然体）
  - －第11回サミットだけど、我々的には「第1回おやじまつり（おやじフェスティバル）」
- ・スローガン（キャッチコピー）：「おやじ、<sup>マジ</sup>本気！」
- ・おおまかなタイムスケジュール

10:00~10:30	オープニングイベント（交流ホール）
10:30~12:30	おやじの会1分間スピーチ（交流ホール）
12:00~14:00	昼食兼分科会（旭丘小校庭）
13:00~16:00	分科会（研修室1・2・3、市民セ会議室）
16:00以降	エンディングイベント（旭丘小校庭）
18:00以降	大交流会

- a) 前日
  - －復興マルシェ バンド
  - －STORM WEATHER SHANTY CHOIR ノルウェーのグループ  
 →一昨年、稲井中・渡波中学校を訪問、今年再来日  
 日程が合えば、参加してもらいたい
- b) オープニング
  - －韓国コーラス。対抗しておやじコーラス？
  - －おやじバンド、すずめ踊りなど
  - －主催者（実行委員会）からの「趣旨説明」的なものは必要か（プレゼン資料的なモノ必要？）
  - －震災について触れないわけにはいかない。全国各地から来るおやじ達は「震災」を意識して来るはず。過激に。まじめすぎないように。
- c) 1分間スピーチ（仮タイトル）
  - －それぞれのおやじの会の「本気」をみせてもらう。アピール方法は自由。パフォーマンス大会。

- 何に「本気」なのかは人それぞれ
- 何団体来てくれるか？団体数が少ない場合、間延びする
- 間延びさせない工夫としてMCをつける（誰？）
- 誰が審査する？（会場の皆さん、子どもたちetc）
- スピーチ大会の前or後に「本気！宣言」
- 会場のみんなでボード（紙など）に書いて、見せる

#### d) 昼食タイム

- 旭丘小学校の校庭で屋台、炊き出し（300食分！？）
- 何団体やってくれるか。仕込み時間、スタッフの数も考慮に
- 実際の活動を模擬体験することで、コミュニケーションを図る（分科会的な役割を担える）
- 子どもたちにも、普段同様に手伝ってもらうのはどうか
- 仕出し弁当を事前に注文するか？
- スピーチ大会、分科会と時間帯がバッティングするケースも考慮しないと

#### e) 分科会

- 事前登録制、それとも自由参加か？
  - パネラーによりけりか、継続審議。
- キーワード「ポン菓子」「父子家庭」「壁紙貼ったりするやつ」
  - 「おやじの本気」「遊び」「ものづくり」「駄菓子」など
- 震災を踏まえて、宮城から発信する意義を考えよう。宮城県だから発信できること
  - 父親（おやじ）の地域コミュニティに対する役割をあらためて
  - 父子家庭、震災離婚の問題（孤立している父親）
    - 笑っている父親を増やしたい
- そもそも論として、「どうやっておやじの会に入ればいいのか？」
- 今回のサミットでも、おやじの会以外の方で参加したいと思ってる人はいる
  - 我々は当たり前のように活動しているが、外から見ると「壁」を感じているのではないか？
- 県内に住む外国人のお父さんたちとの交流
  - 子どもたちが文化の違いで悩んでいる

#### f) エンディング（閉会行事）

- －何らかの形で、最後に「まとめ」は必要か
- －閉会行事を旭丘小校庭で行ってはどうか？（雨天時は別途検討）
- －参加者全員（子どもたちも交えて）で人文字をつくって、校舎の屋上から撮影



#### g) パネル展示

- －交流ホール 壁面スペース

### (4) 広報周知関係

- ・ステッカーの第2弾作成（石垣）
- ・プレチラシの作成（→寺岡・福地）
  - －まずは日程、会場、スローガンが記載されているものを早急に
  - －おやじの会に関わりのない人たちが手に取ってくれるような中身で
  - －MLの活用、各教育委員会への周知（拡散）
  - －顧問就任のお願いにも活用できる
- ・報道媒体の利用
  - －知り合いの記者がいれば個別にアプローチしてみる
  - －県政記者会、仙台市政記者会への投げ込み（プレスリリース）
  - －「OHバンドス」の生告知、コミュニティFMの活用
  - －PTAのネットワーク
- ・もちろん、我々が口コミで
- ・県内や東北各地の「おやじの会」にいかに伝えるか
  - －特に、作戦会議に参加していないおやじ達に（担当を決める）
  - 10月の本番に向けたプレイベントを実施してはどうか
  - 「お父さんたちのネットワーク会議」が10月までに県内で2回予定（中新田、白石）されており、その機会を通じて実施することは可能

### (5) 次回の議題

- ・4月6日に実施。時間、会場は別途連絡
- ・1分間スピーチのテーマ（MC）→確定させたい
- ・分科会のテーマ
- ・「俺、こんなのやりたい！」大歓迎（提案型）
- ・各自考えて、案を持ち寄ること

- お昼の時間帯（屋台）メニュー
- 各おやじの会でできること、やりたいことを持ち寄り
- 焼きそば、芋煮、豚汁、玉こんにゃくなど。お菓子系（水あめ、綿あめ、ポップコーン類）は問題なくできそう。